

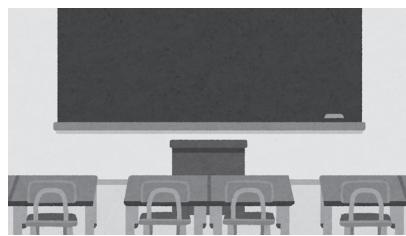
一般質問

脇 芳美 議員
新緑



教員の負担軽減のため、
校務支援員を配置する考えは

Q OECDの調査では、日本の中学校教員の勤務時間が最長であつた。校務支援員を配置し、負担軽減を図ることは教育の充実にねがると考えるが、配置する考えは。



(教育長)

質問の主な項目

- ・耕作放棄地の解消について
- ・市内の駅周辺の駐輪場について
- ・緩衝緑地帯について

力ヌー競技場のボテンシャル
を生かすため、トレーニング
施設の新設を



府中湖力ヌー競技場は平水面で1,000メートルのコースを有するなど、全国屈指の環境であるが、選手の育成強化や国内外の選手受け入れのためには施設の新設が必要ではないか。

Q 2020年東京五輪の事前合宿誘致を見据え、平成27年度より、トレーニング機器の充実を図っているところですが、十分なスペースが確保できていない状態です。平成29年度は新たなトレーニングセンターの建設や、カヌー研修場の改修に向けた設計業務を予定しています。

A 校務支援員の配置については、期間が限定されていることや、全ての学校への配置が困難であることから、制度の利用を見送ることとしました。教員の負担軽減策としては、校務支援システムの整備などの業務改善や、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育支援員等教員以外の人員を配置し、サポート体制を充実することで対応しています。

(教育部長)

また、2022年には全国高等学校体育大会が四国で開催予定であり、カヌー競技の会場として本市が有力であることから、引き続き競技場全般にわたり整備・改修を進めて行きます。

(教育長)

野角 満昭 議員
日本共産党議員会



アートでまちおこしによる成果は

Q 施政方針で平成29年度においてもアートでまちおこしを推進するとしているが、市民参加と交流人口拡大という点から見たこれまでの成果は。

A 平成28年度は瀬戸内国際芸術祭をはじめ、芸術をテーマとしたイベントを切れ間なく実施しました。瀬戸内フィルハーモニー交響楽団のクリスマスコンサートやアンドロイド演劇については、市外からの来場者の割合が高く、交流人口の拡大が図れました。

市民参加という面においては、これらのイベントが盛況であったのも、民共働によるアートプロジェクトなどの多彩な芸術イベントが行われてきたことや坂出高校音楽科から多くの人材を輩出してきた基盤があつたからこそと考えています。

A 当該法律には、人権課題における人権侵害行為を法的に規制する内容は含まれていません。課題の解決に向けた理念を整備したことで、課題に対する国民の理解を深めることに繋がるとともに、人権擁護に向けた大きな前進であると認識しております。ご指摘の問題点は存在しないものと認識しています。

また、ヘイトスピーチ解消法と同様に、「部落差別は許されないこと」を明確にし、今後法務省から何らかの情報提供があるのではないかと考えております。市民の同和問題に対する正しい理解が深まるよう啓発に努めています。

(市民生活部長)

部落差別解消推進法の乱用による内心の自由等の侵害が懸念されるが



(建設経済部長)



質問の主な項目

- ・施政方針について
- ・マイナンバー制度について
- ・四国新幹線導入について